

「D 情報の技術」 メッセージをやりとりするチャットシステムを開発しよう ～双方向性のあるコンテンツのプログラミングで問題解決～

時間	学習過程	学習活動	動画	評価方法	参考
1	既存の情報の技術の理解	○ 生活や社会で利用されている情報の技術について調べる。	授業動画	レポート	参考動画 URL
2		○ コンピュータが情報を処理する仕組みを知る。	授業動画	ワークシート	
3		○ 情報通信ネットワークの構成や仕組みについて理解する。	授業動画	小テスト	NHK for school
4		○ 情報セキュリティの仕組みや情報モラルの大切さとその仕組みについて理解する。	授業動画	ワークシート	YouTube
5		○ プログラミングの構造と表現について理解する。	授業動画	小テスト	NHK for school
6		○ 情報の技術の工夫について考える。	授業動画	レポート	参考動画 URL
7	プログラムによる問題の解決	○ 双方向性のあるコンテンツの基本的な仕組みを知り、チャットシステムの問題点を見つける。	授業動画	ワークシート	参考プログラム 参考プログラムは、一度ダウンロード後、スモウルビーの操作画面において、「ファイル」→「コンピュータから読み込む」を選択することで確認することができます。 スモウルビー
8		○ 問題点を解決するためのプログラムについて検討し、課題を設定する。	授業動画	ワークシート	
9		○ 情報処理の手順や必要な機能を整理し、解決策を具体化する。	授業動画	ワークシート	
10 - 12		○ 安全・適切なコンテンツのプログラムを作成する。 ○ プログラムの動作確認及びデバッグを行う。		ワークシート（10 時目） ワークシート（11 時目） ワークシート（12 時目）	
13		○ 完成したコンテンツを発表し、相互評価をする。		ワークシート	
14	社会の発展と技術	○ 社会で利用されている情報の技術について調べ、情報の技術を開発・利用するときに大切なことを考える。	授業動画	レポート	  